

3. 単独決算の概要

1. 需 要

- ・ 電灯および電力は、電化機器の普及に加え、夏季の高気温による冷房需要の増加などにより、2.7%の増加となりました。
- ・ 特定規模需要は、産業用における鉄鋼業などでの前年の生産調整による大幅な落ち込みの反動増に加え、業務用における夏季の高気温による冷房需要の増加などにより、2.7%の増加となりました。
- ・ この結果、販売電力量合計では、2.7%の増加となりました。

販売電力量

(単位：百万kWh)

| | | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 増減 (A)-(B) | 前年比 % (A)/(B) |
|------------------|-------|------------|------------|---------------|------------------|
| 特定規 模需要 以外 | 電 灯 | 12,124 | 11,875 | 249 | 102.1 |
| | 電 力 | 2,507 | 2,368 | 139 | 105.9 |
| | 電灯電力計 | 14,631 | 14,243 | 388 | 102.7 |
| 特 定 規 模 需 要 | | 17,671 | 17,208 | 463 | 102.7 |
| 合 計 | | 32,302 | 31,451 | 851 | 102.7 |

2. 供 給

- ・ 当年度の出水率は112.9%と平年を上回ったことに加え、泊発電所の順調な稼働などにより、安定した供給を維持することができました。

供給電力量

(単位：百万kWh)

| | | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 増減 (A)-(B) | 前年比 % (A)/(B) |
|---------|----------|------------|------------|---------------|------------------|
| 自 社 | (出水率%) | (112.9) | (108.0) | (4.9) | |
| | 水 力 | 3,858 | 3,757 | 101 | 102.7 |
| | 火 力 | 12,681 | 14,986 | △ 2,305 | 84.6 |
| | (設備利用率%) | (89.7) | (81.9) | (7.8) | |
| | 原 子 力 | 16,258 | 12,381 | 3,877 | 131.3 |
| | 新エネルギー等 | 101 | 115 | △ 14 | 87.7 |
| 計 | | 32,898 | 31,239 | 1,659 | 105.3 |
| 他 社 受 電 | | 3,797 | 4,461 | △ 664 | 85.1 |
| 融 通 | | △ 258 | △ 108 | △ 150 | 239.3 |
| 揚 水 用 | | △ 172 | △ 144 | △ 28 | 119.1 |
| 合 計 | | 36,265 | 35,448 | 817 | 102.3 |

(注) 原子力設備利用率は、試運転分を除いております。

3. 収 支

(1) 収 益

- ・ 電灯・電力収入は、販売電力量の増加などにより、120億円（2.3%）の増加となりました。
- ・ その他収益は、他社販売電力料の増加などにより、73億円（67.9%）の増加となりました。
- ・ この結果、経常収益合計では、193億円（3.7%）増加し、5,486億円となりました。

(2) 費 用

- ・ 人件費は、退職給付会計に係る費用の減少などにより、11億円（△2.1%）の減少となりました。
- ・ 燃料費・購入電力料は、販売電力量の増加はありましたが、泊発電所3号機をはじめとした原子力発電量の増加などにより、27億円（△2.2%）の減少となりました。
- ・ 修繕費は、発電設備に係る定期検査費用の増加などにより、102億円（12.7%）の増加となりました。
- ・ 減価償却費は、定率償却による逡減効果などにより、65億円（△6.0%）の減少となりました。
- ・ 支払利息は、金利の低下などにより、6億円（△4.1%）の減少となりました。
- ・ その他費用は、経営全般にわたる効率化に努めましたが、原子力バックエンド費用や公租公課の増加などにより、90億円（6.9%）の増加となりました。
- ・ この結果、経常費用合計では、81億円（1.6%）増加し、5,242億円となりました。

(3) 利 益

- ・ 以上により、経常利益は、112億円（85.2%）増加の244億円となりました。また、資産除去債務会計基準の適用に伴う過年度分の影響額を特別損失として計上した後の当期純利益は、39億円（74.4%）増加の93億円となりました。

4. 期 末 配 当

- ① 配当財産の種類
金銭
- ② 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき金25円
総額 5,139百万円
- ③ 剰余金の配当が効力を生じる日
平成23年6月30日

本件につきましては、6月29日開催の第87回定時株主総会に提案する予定です。

収支比較表

(単位：百万円)

| | | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 増減 (A)-(B) | 前年比 % (A)/(B) |
|--------------|-------------------|-------------|-------------|---------------|------------------|
| 経常 収 益 | 電 灯 料 | 250,412 | 247,619 | 2,793 | 101.1 |
| | 電 力 料 | 280,076 | 270,862 | 9,214 | 103.4 |
| | (小 計) | (530,489) | (518,481) | (12,007) | (102.3) |
| | そ の 他 収 益 | 18,175 | 10,826 | 7,348 | 167.9 |
| | [売 上 高] | [546,080] | [526,894] | [19,185] | [103.6] |
| | 合 計 | 548,664 | 529,308 | 19,356 | 103.7 |
| 経常 費 用 | 人 件 費 | 55,275 | 56,471 | △ 1,195 | 97.9 |
| | 燃 料 費 ・ 購 入 電 力 料 | 121,296 | 124,080 | △ 2,784 | 97.8 |
| | 修 繕 費 | 91,047 | 80,817 | 10,230 | 112.7 |
| | 減 価 償 却 費 | 102,240 | 108,796 | △ 6,555 | 94.0 |
| | 支 払 利 息 | 14,475 | 15,092 | △ 616 | 95.9 |
| | そ の 他 費 用 | 139,878 | 130,847 | 9,031 | 106.9 |
| | 合 計 | 524,214 | 516,105 | 8,109 | 101.6 |
| | [営 業 利 益] | [38,553] | [26,824] | [11,729] | [143.7] |
| | 経 常 利 益 | 24,450 | 13,203 | 11,246 | 185.2 |
| | 渴水準備金引当又は取崩し | 4,357 | 3,612 | 745 | 120.6 |
| | 特 別 損 失 | 4,923 | — | 4,923 | — |
| | 税 引 前 当 期 純 利 益 | 15,169 | 9,591 | 5,577 | 158.2 |
| | 法 人 税 等 | 5,790 | 4,211 | 1,578 | 137.5 |
| | 当 期 純 利 益 | 9,379 | 5,379 | 3,999 | 174.4 |